

美楽舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 353

会報 第 353 号 (令和 3 年 3 月発行)

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel:03-5159-0809 Fax:03-5579-9004

Mail:kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP:http://bigakusya.com

第 377 回 (2 月) 例会

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止となりました。

某日月誌

ぼうじつげっし



○**新コロ**の件は 24 日までに死者数の記事はありませんでした、ワクチン効果で人数は下降していることでしょう。都内の感染者は一ヶ月前と変わりなく下降していません、やっぱり効果のなかった宣言解除後の反動が怖い、**変コロ**の推移も怖い、1、2 カ月後のワクチン接種効果に期待したい。**オリパラ**の件は聖火ランナー (芸能人、スポーツ選手) 辞退が話題となっている。勿論オリパラについては反対だが、やっても相当に縮小され、利益も半減以上となるだろう、下手したら赤字 (特に建築費だ) になる可能性がある。

○2、3 月某日:「**筆魂 線の引力・色の魔力**」すみだ北斎美へ、前期後期を見る。残念ながらやはりトークイベントはコロナ禍で中止となった。よく考えると今回の展覧名は良く分からない (伝わらない)、岩佐又兵衛は浮世絵版画には繋がらない、肉筆画専門 (版画と違い 1 点物だ) の知らない画家たちがいる、庶民向けの安い版画よりも当時

は金持ちが依頼注文する高価な作品だったのだろう、北斎の「生首の図」は洋画で見た絵画を思い出し同様な迫力があつた。やはり思うのは着物あつての浮世絵という事だ。図録は市販本なので、後日安く買いたい。

○2 月某日:「**あなぐり**」古美術即売会へ、神楽坂から坂を下りて行く、初めての所 (元印刷所みたい) なので先へ行ってしまい戻った、開催 30 分後だが整理券で 86 番、5、6 分待って入れた、お客は若い人達が多い、20 人位いたか、二回りして猪口を買ったが、この店主メンバーでは唯一知っている逆光だった。ケートラスのカード 7 万円、黒田の白磁 70 万円、二人とも扱っていたのは G 無境だったな。3 月某日には「**酒器厳禁の会**」ルーサイト G (浅草橋) へ、初日に行ったら整理券持っていますかと云われて、次の日に行く、磁器が多かった、昔、恋月姫のドールを買って何度か行った所だ。今回これを見に行つたのは「**目の眼**」(3 月号ピンスキの系譜) を立ち読みして買い、この 2 件を知つたからだ